

大河原さんの議席を守りきるために

元国立市長 脱原発をめざす首長会議事務局長 上原 ^{ひろこ} 公子

いよいよ、日本の行方を国民自身が決める、極めて重要な参議院選挙が始まりました。

あんな悲惨な原発事故の解決への道も決まらないうちに、そして、ふるさとに戻れない人々の苦しみすら投げ出したまま、厚かましく原発輸出にいそしむ総理大臣に、もう世界中があきれ果てています。しかし、何もなかったかのように傍若無人に暴走を続ける自民党を支えているのは、今年の衆議院選以来の選挙の結果であることは、間違いありません。しかも、追い風と確信した自民党の持ち出した憲法改正草案は、まるで戦時下の憲法です。このような身の毛もよだつような、数々の危険な状況を打破する道は、選挙で勝ち抜くしかありません。いま、私たち主権者の手に、その決断が委ねられています。

今こそ大同団結で、党派を乗り越えてこの苦難を乗り越えたいと良識ある人たちは、みんな思っています。しかし、頼るべき政党は自分達の生き残りしか考えていません。このままだだと、国会に誰も残らないのではないかと、多くの人たちは恐怖を感じています。このような危機的状況にいたってもと、歯軋りをするような悔しい思いはありますが、嘆いている時間は、私たちにはありません。

せめて、東京は心を一つにして、必ず議席を死守しましょう。

大河原さんを勝たせて、再び国会で活躍してもらうことが、私たちの義務であり、世界の信頼を取り戻すための責任です。憲法、原発、沖縄、全て人権問題です。私たちの未来の子ども達のために、踏ん張りましょう。

声を大にして、大河原さんに成り代わって、声を掛け合いましょう。

大河原まさこ様 総決起集会へのメッセージ

本日の総決起集会の開催、誠におめでとうございます。

日々ご奮闘のことと存じます。

本日は所用のため出席することが出来ず、誠に申し訳ございません。

所期の目的を達成するため、ここにお集まりの皆様の結束と、なお一層のお力添えを賜りますよう心からお願い申し上げます。

杉並区長 田中 良

「経済成長＝国民の幸せ」という右肩上がりの時代の公式を、生活者の視点でもう一度見直すことが求められていると思います。国家から出発するのではなく、生活者から出発する政治の実現のため、大河原候補のさらなるご活躍を心から期待しております。

元・我孫子市長 福嶋浩彦